

理事長退任のご挨拶



特定非営利活動法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ
林 恵子

もう 37 年も前、まだ「子育て支援」という言葉さえもなかったころ、保育士だった私は長男出産と共に、仕事をやめ育児に専念することを選択しました。しかし、我が子の子育てに悩み、迷い、「先生と子ども」ではなく「親子」とはどんなものかということを知りたいと考えました。

その後自分と同じようなママがたくさんいることを知り、子育てママたちの居場所として親子で遊ぶ教室を始め、1992 年任意団体「きらきらくらぶ」を立ち上げたのが現在の「子育てサポートセンターきらきらくらぶ」の始まりです。

子育てママたちと共に歩んできたきらきらくらぶが、公益性のある団体であるということを知ることができ、2002 年に特定非営利活動法人の申請をし認証され理事長に就任いたしました。

その後きらきらくらぶは、2011 年には内閣府より、その活動を評価していただき「子ども若者育成、子育て功労者表彰」をいただくことができました。その後も今日まで、私が「きらきらくらぶ」の代表・理事長を務めてくることができたのは、応援してくださる皆さん、利用される皆さん、スタッフと支えてくださる方々のおかげであると、心から感謝しております。

初めは、私の「あったらいいのにな」から始まった「きらきらくらぶ」です。2.3 歳児親子教室 8 組から始まり、その後は次々と母親から聞く「あったらいいのにな」を形にし、早 29 年目となりました。

「親子教室プレイルーム」から 3 歳児の預かり「きらきらキッズ」へ。その後 2 歳児もお預かりするようになりました。幼稚園・小学校の長期休業中のプログラム「わんぱくきつず」少し預けたいときは、「託児きらりんるーむ」親子で小さな社会にデビュー「おやこきらりんひろば」小規模保育園の「きらきら・げんきっこほいくえん」運動の苦手なお子さんに体を動かす楽しみを持ってもらおうと始めた「ダイナミック体操」と、大きく広がった MaMa 達の「あったらいいのにな」は、敦賀市の宝物となっていると自負しています。

きらきらくらぶは平成 4 年度から始まりました。その「平成」という時代のほとんどの時間を子育て支援とともに過ごせたことは、私にとって、この上もない喜びであり幸せであります。

令和になり 3 年。今後は、次の世代に理事長という立場をバトンタッチし、また新しい「あったらいいのにな」を子育て中の方々と見つけ、一緒に形にしていてもらいたいと思います。男性も共に育児をすることが「家族」「夫婦」のきずなを深めるといわれる世の中になりました。男性理事長、男性スタッフが女性達と共に力を発揮してくれると期待しています。そのためには、会員の皆様方のご協力がなくてはなりません。今後ともきらきらくらの運営に対し後理解、御協力、よろしくお願い致します。

今後私は、理事長は退任いたしますが、子育てサポートセンター全体の活動を見守り、スタッフ・保育士の育成に携わらせていただく所存でございますので、ご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。まことに、簡単ではありますが、退任のご挨拶とさせていただきます。

令和 3 年 7 月 吉日